辺

【4年】

5画

おん ヘン　くん あたり・べ

なりたち 旧字体は邊。自分では見ることのできない鼻の穴を表した鼻(ん)と、辶(しんにょう)との会意形声字。〝見えないほどの遠方〟を表した字。転じて、〝中心から外れた所〟。辺は、刀を持って歩かなければ危ない〝人里離れた土地〟の意味。また、〝辺り〟の意味。

いみとじゅくご
▼中心から外れた所。果て。
辺境…中央から遠く離れた地方。例辺境警備
辺地…中央から遠く離れた不便な土地。片田舎。僻地(へき)。
辺土…辺地。片田舎。
無辺…広くて限りの無いこと。例広大無辺
周辺…まわりの方。例周辺部
▼あたり。ほとり。近く。
海辺…海の近くの陸地。
近辺…近く。用例この近辺をうろついている野良犬。
身辺…身のまわり。例身辺整理
炉辺…いろりのそば。炉端。例炉辺談話(炉端でするくつろいだ話。)
▼幾何学で、多角形をつくる線分。例二等辺三角形
よみかた 岸辺・四辺形・底辺・水辺・山辺

前

【2年】

9画

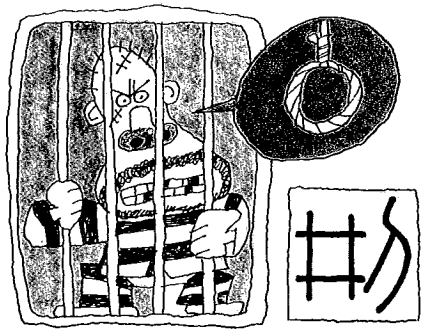
おん ゼン　くん まえ

なりたち 古い形は止めるの止と、舟の形を表した舟と、刀との会意字。岸に止めていた舟の纜(ともづな)を切って〝舟を前に進める〟ことを表した字。〝前進する・前・進める〟などの意味に用いる。

いみとじゅくご
▼前。進んで行く方。
前進…前へ進むこと。反後退
前方…❶前の方。反後方 ❷前の部分が方形(四角形)をしていること。例前方後円墳(古墳の一形式。前が四角く、後ろが円い。)
▼先の方。早い方。
前者…あらかじめ述べた二つのもののうち、初めの方のもの。反後者
前回…この前の回。
▼過去。昔。
以前…❶それより前。反以後 ❷昔。用例以前の知り合い。
空前…今までに一度も無かったようなこと。例空前絶後
▼あらかじめ。前もって。
前兆…物事の起こる兆し。前触れ。用例地震の前兆。
よみかた 前科・前期・前後・前代未聞・前提・前歴・名前

刑

6画



おん ケイ　くん

なりたち 枠組みの形(型)を表した井と、罰の刀の意味を表したリ(りっとう)との会意形声字。罪人を法の枠にはめて、〝法に従って罰を加えること〟を表した字。〝刑罰〟。

いみとじゅくご
▼罰を加える。刑罰。仕置き。
刑罰…国家が罪を犯した者に加える罰。
処刑…刑罰に処すること。特に死刑にすること。例処刑台
死刑…犯罪者の生命を絶つ、最も重い刑罰。
厳刑…厳しい刑罰。用例厳刑に処せられる。
減刑…刑罰を軽くすること。
刑法…六法の一つで、犯罪とそれに対する刑罰を規定した法律。
刑事…❶刑法に関する事柄。例刑事事件 ❷「刑事巡査」の略。刑事事件の捜査にあたる警察官。
刑場…死刑を行う場所。用例刑場の露と消える。(死刑に処せられる。)
よみかた 刑期・刑務所

型

【4年】

9画

おん ケイ　くん かた

なりたち 枠にはめる意味の刑と、土との会意形声字。土で作った枠組み〝土型〟を表した字。金属の鋳物を作るための〝土で作った鋳型〟。同じ形の物を造るので、〝決まった形・手本〟の意味を表した字。

いみとじゅくご
▼物を作るときの基になる形。
鋳型…鋳物を作るための型。(鋳物というのは、金属を溶かし、型に流しこんで作る器物のこと。)
模型…物を作るときの基になるもの。今は実物に似せて作った小型のもの。
原型…できあがったものの、基になった型。用例原型をなぞってこしらえる。
類型…❶似通ったものがもつ共通の型。パターン。❷ありふれて個性が無いもの。例類型的
▼模範となるもの。手本。
典型…同類のものの中で、最も良くその特徴を表しているもの。代表例となるもの。用例典型的な建物。
よみかた 型紙・型破り・大型・木型・紙型・定型